



# 自ら意思決定し挑戦できる学び舎 次世代を担うリーダーを育成



横浜緑ヶ丘高等学校  
グランドデザイン

三徳一誠  
知仁勇 誠を以て貫く  
since 1923



校訓「三徳一誠」のもと、自他ともに尊重されるのびのびとした校風が、緑高にはあります。  
広い視野をもち新たな価値を創造する、次世代を担うリーダーの育成を目指します。

## 在学中に身に付ける力 ～ グラデュエーション・ポリシー

(1)	(2)	(3)
自己実現を可能にする 確かな学力と探究力	幅広い教養とグローバル な視点を基盤とした課題 発見・解決能力	対話・協働により、自他 ともに尊重される社会を つくる力

## 教育活動のキーワード ～ カリキュラム・ポリシー

探究力	挑戦	対話
①問い・目標を設定 ②見通し・計画の作成 ③実践と対話・協働 ④振り返り・メタ認知  自分の中にある「もっと」を形にする。あなたの知りたい、考えたい、良くしたい、は何？『緑の探究』と全ての教科で「もっと」を実現するための力をつけよう。一生使える力を。	幅広い教養・グローバルな視点 ⇒未来への問いを自ら設定し、 覚悟を決めて行動するため。  未来への問いのヒントは、緑高での多様な経験の機会にある。日常でも、特別な機会でも、ぜひチャレンジしてほしい。挑戦を続ければ、失敗ではなく実現への過程になる。挑戦した場数だけ、自分らしさがわかってくる。	お互いに自分の考えがある。 違うからこそ、発見がある。 率直に誠実に、対話を続けよう。 新たな視点、より良い解決策につながる経験をたくさんしよう。
		他者尊重
		他者尊重あってこそ自由。 自分が幸福に生きるには、 他の人の幸福も必要だ。 自分も他者も等しく大切に。

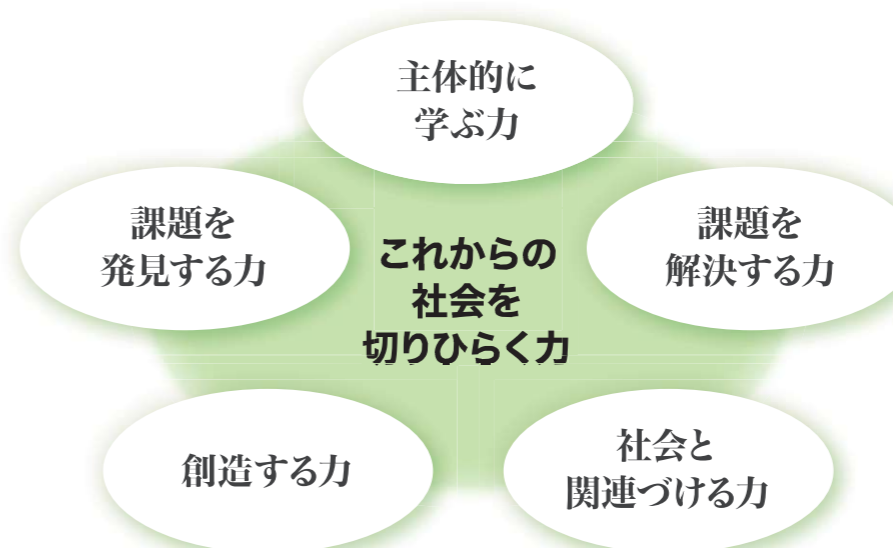
- ◆本校で行う学びを通じて育成される力
- 学力向上進学重点校かつSSH（スーパーサイエンスハイスクール）として、学校設定教科「緑の探究」及び全ての教科における探究的な学びの機会により、自ら学び続け自己実現を可能にする確かな学力と探究力
  - 多様な学びの経験を通じて、幅広い教養とグローバルな視点を基盤とした課題発見・解決能力や、自分が生きる未来を考える力
  - 全ての教育活動で生徒一人ひとりの意思決定を尊重し、自分も他者も等しく大切にできる力や人をつなげる場を作り出す力

## 本校へ入学してほしい生徒 ～ アドミッション・ポリシー

自ら学び成長する意思と未知のものへの好奇心をもって、諸事に挑戦する生徒	中学校での学習を基礎に、探究的な学習に意欲的に取り組もうとする生徒	対話・協働により、自他ともに尊重される学校づくりに参加しようと思う生徒
-------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------

## なぜ？を探究する主体的な学び「緑の探究」

- 1学年では外部と連携しながらグループ単位で探究のサイクルを学びます。
- 2学年から3学年にわたり、グループや個人で課題を設定して探究活動を実践し、科学的思考力を高めることを目指します。
- これからの社会を切りひらく力として、5つの力を伸ばしていきます。



アカデミックキャラバン



【スーパーサイエンスハイスクール】

未来の担い手として、他者と協働して課題解決に導く科学的探究力を備えた人材の育成

### 世界に羽ばたけ緑高生 「グローバルな視野」

- 全学年GTEC（検定版）を受験し、英語4技能を高めます。
- 論理・表現Ⅰ、Ⅱでは少人数指導を行い、豊かな表現力を培います。
- 英語ディベート実践を通して、論理的な思考力を育みます。
- オンラインなどで、フランス・タイ・ベトナムなどの学校と交流しています。
- 海外研修（希望者）を通して国際性を身につけます。

### 論理的な思考力を鍛える 「アカデミックキャラバン」

- 総合的な知的探究心を育てることを目的とした講演会です。
- 宇宙、自然、人間等について考えます。専門家との直接対話も。
- 近年は、「小惑星リュウグウ：太陽系大航海時代の展望」「アゲハチョウの見る世界をさぐる」「科学のメガネをかけると世界は変わる～過去・現代・未来～」など知的好奇心をくすぐるアカデミックなテーマを扱っています。

### 教養を深め人間性を豊かに 「緑高セミナー」

- 毎年秋に、生徒・保護者・地域の方を対象にして、各界で活躍されている方を学校に招き、セミナーを実施します。

#### < 2025年度実施内容 >

- ・「喫茶去 ガラスの茶器でお点前（表千家）」  
潮工房 小西潮氏（本校OB）



# ～偏りなく学び、対話し、挑戦する～

## 探究力を育むカリキュラム

[81期生(2026年入学)のカリキュラム] カリキュラムは予定で今後変更されることがあります。

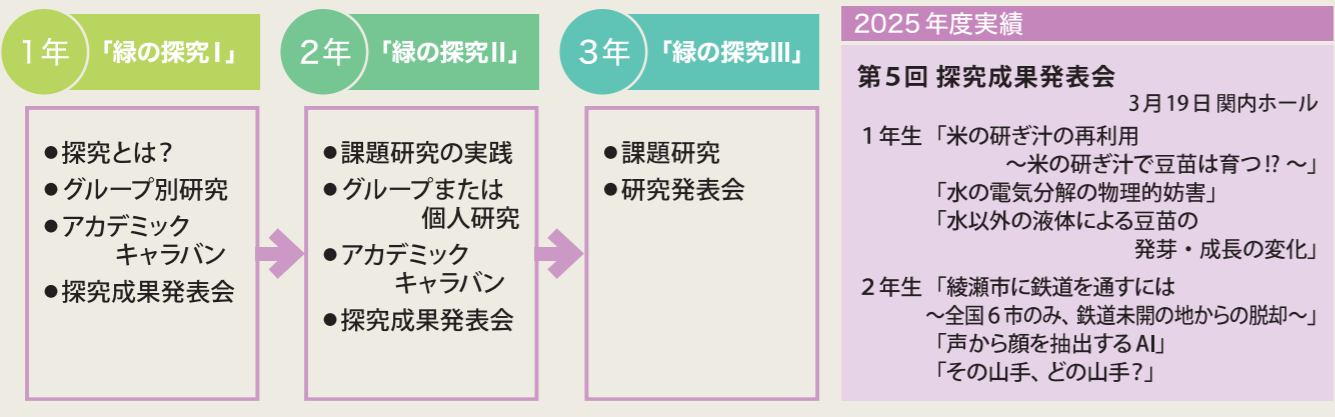
- 1・2学年では、幅広い教養、多角的な視点を育むために、多くの共通科目を学習し、総合的な知力を高めます。
- 3学年では、大学進学を念頭におき、1・2学年に培われた知力を土台に、I型II型の2つの類型に分かれ、より高度な学習を展開します。併せて、多彩な選択科目により、一人ひとりの興味・関心や進路希望に応じた、個を生かす学びを行い、大学進学やその先にあるキャリアにつながる力の育成を目指します。
- 幅広い教養を身につけるために必要な教科・科目をもれなく学習するための教育課程になっています。また、放課後は部活動をはじめとする諸活動に励むことのできる時間が確保できるように努めています。



○数字は単位数

※「緑の探究Ⅰ・Ⅱ」の中に「総合的な探究の時間」と「情報Ⅰ」の内容が含まれます。  
 ※「緑の探究Ⅲ」の中に「総合的な探究の時間」の内容が含まれます。

### 「探究」の展開 ～課題発見の意欲、課題解決の力、創造性を養い、社会性を身につける～ (2025年度)



### 深める広げる 多様な 夏期講習

- 【例】 ○即興型英語ディベート  
 ○音楽家のための理科基礎
- 

### 生徒による 創造の場 アゴラ

- (質問コーナー)
- 緑高生は学年やクラスを越えてアゴラ(フリースペース)に集まり、意見交換を活発に行っています。
-



# 主役は君だ！ 学校行事

緑高で作り上げた40年以上の歴史ある2学期制です。3学期制に比べて授業時間が十分に確保でき、落ち着いて学習や部活動ができるのが特徴です。修学旅行は2学年で実施しており、沖縄を基本の形としています。  
(年度当初の予定であり、変更の可能性があります。)



第1回実力テスト  
開校記念日  
2・3年 保護者進路説明会

4月

始業式  
入学式  
遠足  
総合健康診断



5月



第1回 定期試験  
競技大会  
1・2年 選択科目説明会  
保護者面談  
スタディツアー・海外研修

7月

緑高祭(文化祭)  
1年インターネット被害  
未然防止講座  
第2回 3年実力テスト  
芸術鑑賞会



8月

夏期講習  
1・2年 GTEC(検定版)  
第3回 3年実力テスト



9月

防災訓練  
生徒会役員選挙



10月

第2回 1・2年実力テスト  
体育祭  
学校説明会①  
緑高セミナー①  
1年 進路講演会  
2年 大学模擬授業  
1年 人権講演会  
第4・5回 3年実力テスト



11月

1年 薬物乱用防止教室  
学校説明会②  
第2回 定期試験  
アカデミックキャラバン  
緑高セミナー②  
地域貢献デー  
芸術鑑賞会



12月

3年 第3回定期試験  
第3回 1・2年実力テスト



1月

卒業式  
1・2年 第3回定期テスト  
学びの奨励基金・  
スタディツアー報告会  
探究成果発表会  
生徒総会  
競技大会  
卒業生による進路講演会  
合唱コンクール  
終業式



2月

3年 計画登校  
高校入学者選抜



3月



# 「仲間」と究める 課外活動

生徒会活動は生徒会総務部を中心として、各委員会活動や学校行事が運営されています。6月の緑高祭(文化祭)、10月の体育祭や3月の合唱コンクールは、それぞれ実行委員が組織され、企画から運営までを生徒が行い、生徒の情熱や創造力が最大限に発揮された盛大なイベントとなります。部活動も大変盛んで、加入率は90%を超え、運動部・文化部ともに様々な実績をあげています。日々の自主的な活動の中で仲間と切磋琢磨し、マネジメント力を培います。また、社会に出てからも必要となる協調性や精神力など、総合的な人間形成にも大いに役立っています。

文化部
化学生物
管弦楽
棋道
クラシックギター
クイズ研究
軽音楽
茶道
書道
吹奏楽
数学物理
地学
美術
漫画研究
料理



運動部
アーチェリー
剣道
硬式テニス
硬式野球
サッカー
水泳
ソフトテニス
卓球
ダンス
チアリーディング
バスケットボール
バドミントン
バレーボール
ハンドボール
陸上競技



数多くある高校の中から緑高に興味を持っていただき、ありがとうございます。緑高は生徒の自主性を重んじており、自分の興味のあることに挑戦したり、打ち込んだりできる環境が整っています。例えば、スタディツアーでは国内外を問わず、また学問分野にとらわれず、幅広い学びを得ることができます。探究活動では、先生方のサポートを受けながら、自分の興味を深く追究することができます。また、部活動や学校行事にも積極的に取り組み、楽しんでいる生徒の姿が多く見られます。緑高には、互いに高め合える大切な仲間たちが待っています。そんな緑高での日々を、少しでも魅力的に感じていただけたら幸いです。みなさんの進路の選択肢の一つとして、緑高を検討していただければと思います。

生徒会総務部部長 菊地 ひなた

# 快適な環境で、密度の濃い時間を過ごす



「驚き」の実感!【化学室(3階)】



集中! 顕微鏡【生物室(3階)】



プレゼンテーション、やっています!【コンピュータ室(3階)】



ダンス部【多目的室】



とっても広いです【音楽室(2階)】



読書も自習も快適【図書館ラウンジ(1階)】



運動の不思議【物理室(2階)】



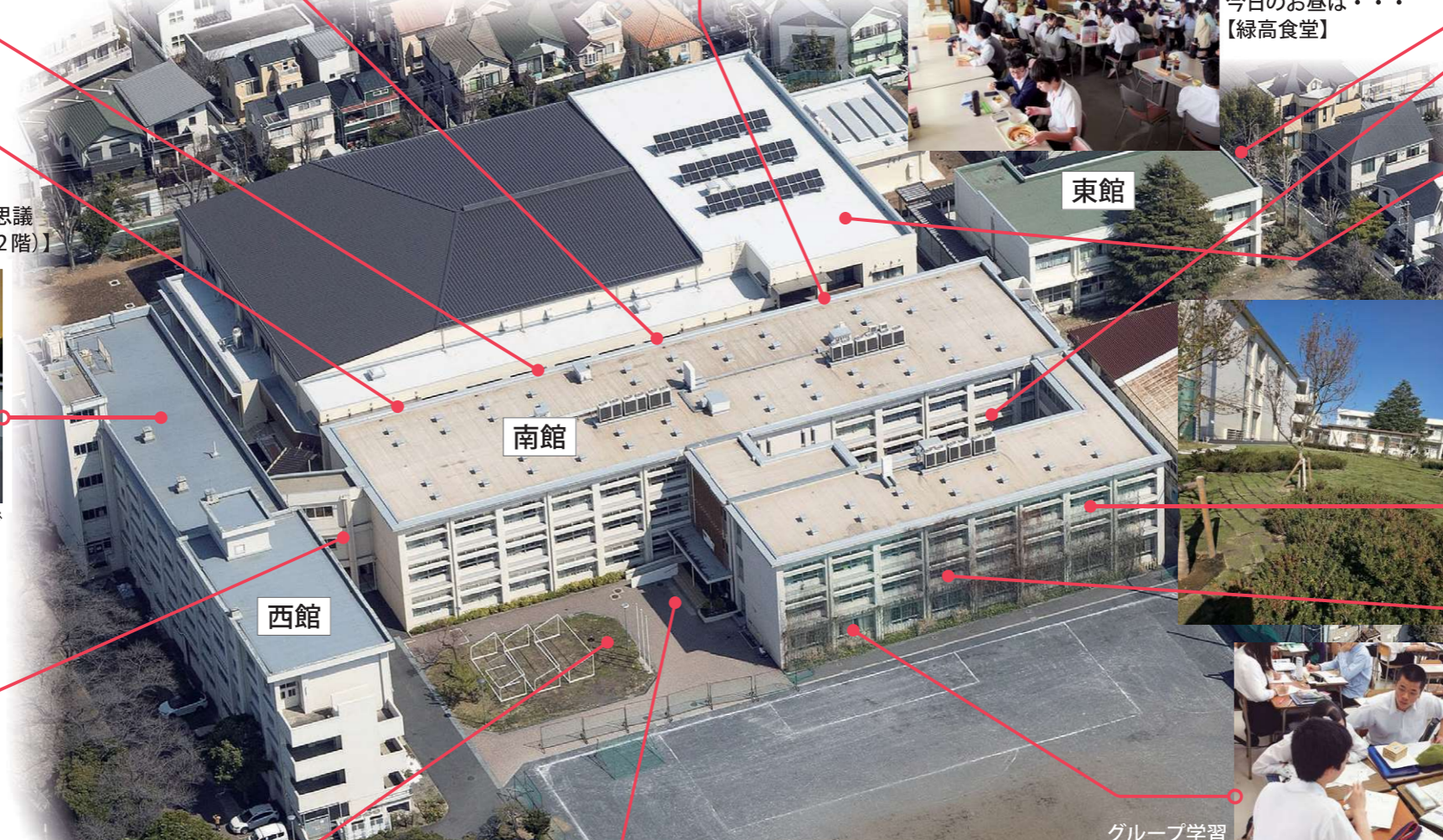
泊まり込みで天体観測(地学部)【西館(屋上)】



西館⇄南館【渡り廊下】



ここからスタート【正門】



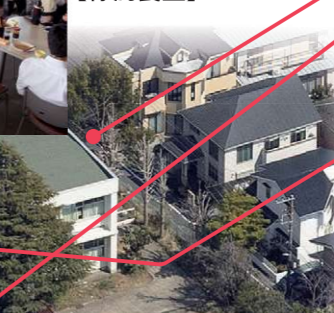
校訓は三徳一誠【前庭】



さあ、教室へ【エントランス】



今日のお昼は・・・【緑高食堂】



卒業式【体育館】



チアリーディング部 3年引退公演【体育館】



Let's enjoy English!【教室】



グループ学習【教室】



授業に集中【教室】



一射に集中!【アーチェリー場】



仲間とともに【部室棟】

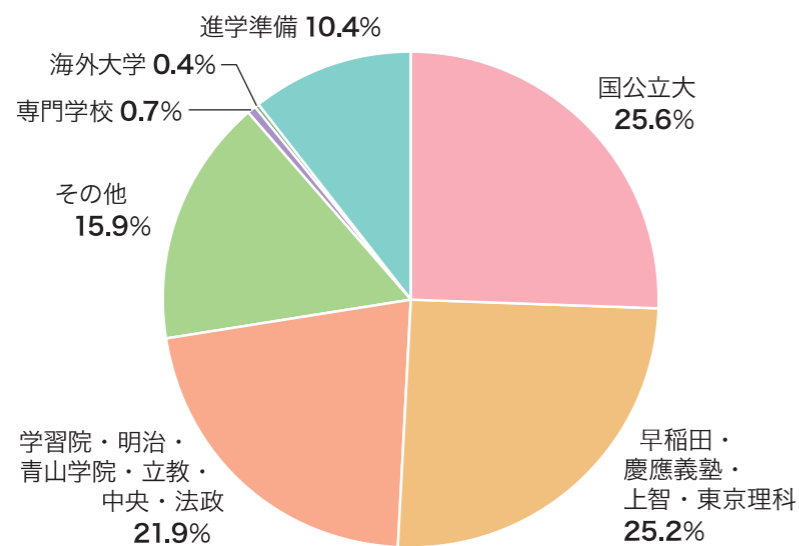


一球に思いを込めて【グラウンド】



本校では、ほとんどの生徒が4年制大学への進学を希望しています。将来の進路を考える取り組みとして、キャリアガイダンス、大学の先生をお招きする大学模擬授業(学部学科ガイダンス)、外部講師を招いての進路講演会などを行っています。また、実力テスト(業者模試)を、1・2年生は年間3回、3年生は年間5回実施します。  
 なお、現役大学進学率は例年80%台です。

### 令和7(2025)年度卒業生 進路状況一覧



### 各年度卒業生大学合格状況 (括弧内は過年度生、2026括弧内は過年度生進学者数、一部抜粋)

国公立大学	2026	2025	2024	国公立大学	2026	2025	2024	私立大学	2026	2025	2024
北海道	1	4	3 (1)	大阪	5	2		学習院	18 (1)	6 (2)	15 (1)
東北	3 (2)	4	3 (1)	神戸		3	(1)	神奈川	17	31 (1)	28 (5)
筑波	(1)	3	10 (1)	鳥取		医(1)		北里	10 (2)	11	8 (1)
埼玉			1	鹿児島	1			工学院	7	5 (1)	14
千葉	1	2	3	九州		2		國學院	21	7	16 (1)
東京	2	1	2	東京都立	9	9 (1)	3	駒澤	8	12 (1)	18
東京外国語	2	3	1	県立保健福祉		2		芝浦工業	15	20 (7)	19
東京科学(医歯学系)				川崎市立看護		1		順天堂	1	2	3
東京科学(理工学系)	7	4	3	横浜市立	6	5	13 (2)	成蹊	7	12	9
お茶の水女子	1 (1)	2	1 (1)	大阪公立		1		成城	9	11	20
東京学芸	2 (1)	1	1	金沢美術工芸			(1)	専修	16	16 (2)	36 (3)
東京農工	5 (1)	3 (1)	1					多摩美術			4
電気通信	1 (1)	1 (1)						東海		2	7
一橋	7	2 (1)	1 (1)					東京電機	3	6 (2)	7
東京海洋		2	1					東京都市	31 (1)	23	32 (1)
横浜国立	14 (2)	18	15 (2)					東京農業	6 (1)	13	10
名古屋	1							東洋	17	16 (1)	47 (3)
富山			1					日本	28	36 (2)	46 (5)
金沢			1					日本女子	12	9	10 (3)
信州	3	3						星薬科	1	6	3
京都工芸繊維		1						武蔵野	4	1	4
京都		1	1 (1)					明治学院	54	55 (3)	55 (5)



#### 後援三徳会

県立高校としては珍しいことに、緑高にはPTA組織が無く、古くから保護者で組織する「後援三徳会」があります。  
 純粋に在校生を支援するための活動に特化している後援三徳会は、緑高の教育活動に対して物心両面から支援しています。

SUPPORT

#### 牧陵会

26,000人に及ぶ卒業生を擁する同窓会である「牧陵会」は、部活動の支援、在校生との交流行事(緑のフェスティバル)、緑高セミナーの講師派遣などの本校の教育活動を積極的に支援しています。

#### 学びの奨励基金

**自らを磨き、成長するための活動を支援します**  
 主体的な学びの活動に奨励金を給付します。  
 学習活動や意欲的な実践を通じて、将来的に積極的な社会貢献を果たすことのできる人格・能力を持つ社会人に育ってほしいという思いから卒業生の寄付を元に創設されました。主体的な学びの活動に対し、1件につき最大50万円程度を給付します。

#### 歴史と伝統

治	革
大正12年(1923年)	神奈川県立横浜第三中学校として開校
大正13年(1924年)	現在地に移転
昭和20年(1945年)	戦災により校舎全焼
昭和23年(1948年)	学制改革により神奈川県立横浜第三高等学校と改称
昭和25年(1950年)	神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校と改称、男女共学に
平成25年(2013年)	創立90周年を迎える
平成26年(2014年)	南館竣工
平成27年(2015年)	西館耐震工事完成
令和5年(2023年)	創立100周年を迎える

#### 校訓「三徳一誠」と校章

開校時に定め意匠され、100年以上受け継がれている。  
 ◆校訓「三徳一誠」  
 最も大切な徳「知・仁・勇」は、「正しい判断力を持ち、人のために尽くし、おそれない心を持つ」こと。「一誠」は、「誠の心で、言葉にしたことを実践し、成し遂げる」こと。  
 ◆校章の三つの「中」  
 開校時の校名・横浜三中を表すとともに、「中庸」即ち「偏りのない」という意味も表す。

#### 入学時にかかる費用

◎入学時にかかる費用		◎入学後にかかる費用(年額)	
入学金	5,650円	諸会費(生徒会費、三徳会費)	17,488円
その他の納入金	1,300円	学年費	42,000円(R8年度1年)

このほかに、標準服等の費用がかかります。このほかに、修学旅行積立費用として約110,000円がかかります。